

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案及び陳情の審査が9月20日、21日及び23日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

また、横田基地対策特別委員会、議会改革に関する特別委員会が9月26日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

9月20日に委員会が開催され、3件の議案を審査し原案のとおり可決・認定し、3件の陳情は1件が採択、他2件は不採択及び継続審査となりました。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(建設環境委員会所管分)
問 せせらぎ遊歩道のり面の状況はどうか。
答 2箇所のおぐれと表層崩壊2箇所が確認されている。

問 2箇所表層土の流出箇所の対応と工法は。
答 今すぐにとは考えていないが、緑地保全として考えている。
◇平成28年度福生市下水道事業会計補正予算(第1号)



▲せせらぎ遊歩道の様子

問 今回の補正の理由と具体的な場所は。
答 産業道路延伸の用地取得が進み、工事範囲の拡大で、多摩橋通りの原ヶ谷戸地区を計画予定している。

問 熊川・福東地区他4箇所実施した。
答 基金積立金の状況は、年度末で8億4471万417円。目標額を16億円としている。

問 使用料の増額理由は。
答 基地内の使用量の増、高校の新設工事と考える。

市民厚生委員会

9月21日に委員会が開催され、6件の議案を審査し原案のとおり可決・認定し、1件の陳情が不採択、4件の陳情が継続審査となりました。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(市民厚生委員会所管分)
問 介護ロボット導入促進事業とは。
答 国の地域介護福祉空間整備促進交付金を活用

問 工事延長は。
答 105・45mである。
◇平成27年度福生市下水道事業会計決算認定について
問 雨水対策工事箇所は。
答 国の地域介護福祉空間整備促進交付金を活用



▲導入予定の介護ロボット(生活リズムを把握)

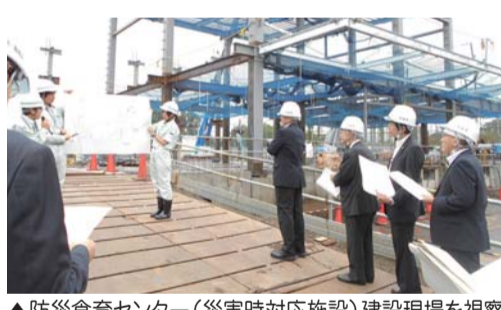
して、市内介護事業所に購入費用の一部を補助するもの。要介護者の移動見守り等に利用して、介護者の負担軽減、業務の効率化のほか、要介護者の睡眠、覚醒、起き上がり等の生活リズムをデータ化する。

金は平成27年度の介護給付費等の精算に伴う返還金であり、毎年1月に変更交付申請を行っているが、10月分までの給付実績から残りの4か月の給付の推計が、概ね想定内であったことから返還金が減少した。

◇平成27年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について
問 一人当たりの一般会計繰入金と他市との比較は。
答 一般会計からの赤字補てん分の一人当たりの繰入金は、26市平均で3万7565円、他市との比較では、繰入額の高い方から調布市の5万3684円、国立市の5万3455円、福生市は4万3085円で9位である。

総務文教委員会

9月23日に委員会が開催され、開会后、防災食育センター(災害時対応施設)を視察しました。その後、3件の議案を審査し、原案のとおり可決しました。



▲防災食育センター(災害時対応施設)建設現場を視察

問 財務会計システムで新公会計制度による改良経費が出ているが、当初予算に計上しないので、補正予算にした理由は何か。
答 実施計画と予算の事業単位を一致させる全国初の試みのため、入力項目や出力様式の検討が必要であったため、業者との調整が必要であり、補正予算となった。

問 食器導入に当たり学校PTA等への相談は。
答 学校給食センター運営審議会やPTAで検討した。

◇平成28年度福生市一般会計補正予算(第2号)(総務文教委員会所管分)
問 基幹系システムをハウジング型からクラウド型に変更した理由は。
答 キュリティーの問題は。セキュリティの問題等から

◇平成27年度福生市後期高齢者医療特別会計決算
問 国・都支払基金返還金が1327万円と減少傾向にある理由は。
答 国・都支払基金返還

認定について
問 健康増進事業費補助金の概要は。
答 後期高齢者医療制度では温泉施設利用助成が利用できないので、平成21年1月から市独自事業として開始し、高齢者の外出機会の促進と、健康増進を目的とした補助金である。

問 幾つかの事業の財源として市民からのご寄附によるまちづくり基金を取り崩しているが、寄附金は、すべて充当しているのか。
答 ご寄附をいただいた時期により多少変わるが、寄附金はすべて、寄附者の意向に沿って活用させていただいている。

問 洗浄による水圧や保管の際の高温の問題から耐久性のある強化磁器食器を選定した。強化磁器食器はリサイクル可能な製品である。
また、当初は、電気自動車を検討したが、仕様に合う車両がなく、環境面、燃費、給油所数を考慮し、選定した。

議会運営委員会

◇財産の取得について(防災食育センター給食用備品(給食配送用車両))
問 給食用の箸が、当初計画の木製からナイロン樹脂製に変わった理由

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。